

# ラグビーワールドカップ2019™大分開催に係る 経済波及効果（開催後）について

大分県企画振興部

ラグビーワールドカップ2019™大分開催に係る経済波及効果（開催後）について、組織委員会からの提供データや大会期間中に行った観戦客アンケート調査結果等を基に、大分県産業連関表を用いて推計した結果、経済波及効果額は256億円となった。

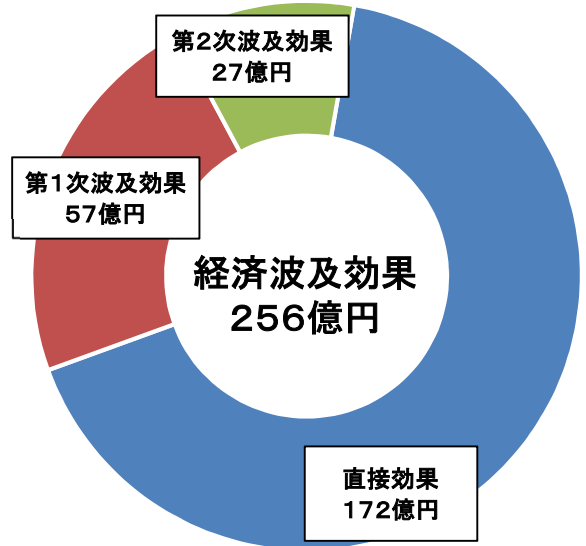
○大分会場観戦客数の内訳 延べ172,951人

外国人 (32%)	県外 (39%)	県内 (29%)
--------------	-------------	-------------

※割合はチケット販売状況等を参考に推計

○ファンゾーンの実績

- ・期間 大会期間うち14日間
- ・延べ来場者数 114,901人
- ・売上 約6,900万円
- ・ビール消費量 約20,7450



**直接効果(県内需要額) 172億円** (大分県内で発生した新規需要)

= 発生需要額(産業別) × 県内自給率(産業別)

(直接効果内訳)

①観戦客(大分開催5試合)の消費支出	70億円
・消費支出は、開催期間中に大分県が実施した観戦客アンケート調査等を基に、属性別(県内客、県外客、外国人)の消費支出を算出した。	
②来県周遊客(外国人(RWC観戦目的))の消費支出	20億円
・組織委員会公表の海外観戦客延べ約57.8万人から、県内の周遊客を推計し、観戦客アンケート調査等を参考に消費支出を算出した。	
③ファンゾーン等における観戦客以外(国内客)の消費支出	20億円
・ファンゾーン、祝祭の広場(大分市)、北浜公園(別府市)の来場者から対象者を推計し、ファンゾーンでのアンケート調査を参考に消費支出を算出した。	
④開催経費(組織委員会、大分県、大分市・別府市)	62億円
<b>計</b>	<b>172億円</b>

**第1次波及効果 57億円** (直接効果に伴う原材料等の購入(投入)によって誘発される財・サービスの生産額)

= 原材料投入額(直接効果 × 投入係数) × 県内自給率 × 係数

**第2次波及効果 27億円** (直接効果や1次効果による雇用者所得増加により消費支出が増加することで誘発される財・サービスの生産額)

= 雇用者所得誘発額 × 県内自給率 × 係数

(お問い合わせ先)  
芸術文化スポーツ振興課  
担当: 相本、別所 TEL:097-506-2169